

# 当期の事業活動 について

第118期 第2四半期 (中間期) 決算を終えて

2019年3月1日から2019年8月31日まで

 Hisamitsu®

特別寄稿

当社代表取締役会長の中富博隆が  
旭日小綬章を受章

特集企画

「Salonpas®」3年連続で  
販売シェア世界No.1ブランドに

## トピックス

患者様のために、  
治療剤の安定供給ならびに  
新たな選択肢の可能性を継続して追求

経皮吸収卵胞・黄体ホルモン製剤  
「メノエイド®コンビパッチ」の製造販売を承継

経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤HP-3150の  
がん疼痛に対する臨床試験結果のご報告

# 患者様のために、治療剤の安定供給ならびに 新たな選択肢の可能性を継続して追求

## 経皮吸収卵胞・黄体ホルモン製剤 「メノエイド®コンビパッチ」の製造販売を承継

当社とあすか製薬株式会社(本社：東京都港区)は、あすか製薬が製造販売していた経皮吸収卵胞・黄体ホルモン製剤「メノエイド®コンビパッチ」(一般名：エストラジオール、酢酸ノルエチステロン)について、2019年9月1日付であすか製薬から当社へ製造販売承認の承継を行いました。今後は当社が製造販売元として、本剤の適正使用に関する情報の提供・収集活動を行うとともに、本剤の安定供給に努めてまいります。

更年期障害・  
卵巣欠落症状を  
患う患者様のために  
本剤の安定供給へ

## 経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤HP-3150の がん疼痛に対する臨床試験結果のご報告

当社は、経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤(開発コード：HP-3150、一般名：ジクロフェナクナトリウム)のがん疼痛に対する国内第Ⅲ相比較臨床試験の結果を得ました。本試験はがん疼痛患者を対象に、本剤を1日1回投与した際の有効性および安全性について、本剤のプラセボ投与群と比較しました。その結果、有効性の主要評価項目において、本剤投与群のプラセボ投与群に対する統計学的な有意差が認められました。また、安全性に関しても開発上の問題となる副作用は認められませんでした。

がん疼痛治療の  
新たな選択肢と  
なるべく、今年度中の  
製造販売承認申請  
を目指す

本剤は当社のTDDS(経皮薬物送達システム)技術を用いて開発した全身性の経皮吸収型製剤です。安定した血中薬物濃度を維持し効果を持続させることで、がん疼痛治療の新たな選択肢となることを期待しています。

### CONTENTS

- P1 トピックス
- P2 第118期第2四半期決算のご報告
- P3 特別寄稿/特集企画
- P5 スポーツ・文化振興/資本政策
- P6 連結第2四半期決算ハイライト
- P7 連結財務諸表(要約)
- P9 会社の概況/株式情報
- P10 インフォメーション

#### ■ 報告書の記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。また報告書に医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、これらは宣伝・広告するものではありません。



代表取締役社長  
中富 一榮

代表取締役会長  
中富 博隆

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第118期第2四半期(2019年3月1日~2019年8月31日)の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場を振り返ると、後発品使用促進策による影響を引き続き受けたことや、「ノルスパン®テープ」の販売を当期首より移管したこともあり、減収となりました。一般用医薬品事業は、主力商品の「サロンパス®」や「フェイタス®」シリーズの売上は好調に推移したものの、「アレグラ®FX」の売上は出荷時期が早まった影響で減少する等の結果、減収となりました。

海外市場では、医療用医薬品事業は後発品の影響を受け減収となり、また一般用医薬品事業は、積極的な広告宣伝活動を展開し、米国では順調に売上を伸ばしたものの、その他の地域の売上減少により、減収となりました。

以上の結果、当第2四半期の連結業績は売上高634億1百万円(前年同期比8.6%減)、営業利益101億9千万円(同9.4%減)、経常利益106億4千1百万円(同11.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益75億4千8百万円(同17.6%減)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

当社代表取締役会長の中富博隆は、これまでの薬事分野における功績が評価され、令和元年 春の叙勲において、旭日小綬章を受章いたしました。

このたびの受章は、ひとえに株主の皆様への厚いご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。



代表取締役会長 中富 博隆 (82歳)



受章者のコメント

このたびは旭日小綬章拝受の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。

これまで経営者として企業活動に邁進するとともに、医薬品業界や地域経済の活性化、さらに社会貢献活動等に微力ながら注力してまいりました。今回の受章は、私個人としてではなく、関連団体ならびに関係者の皆様、弊社を代表していただいたものと受け止めております。

これまでご指導・ご支援いただいた方々に心より感謝申し上げます。今後もこの荣誉に恥じないよう一層精進し、国民医療や地域社会の発展に貢献してまいる所存でございます。

略歴

1966年2月 当社入社  
1975年4月 取締役  
1979年5月 常務取締役  
1981年5月 代表取締役社長  
2006年5月 代表取締役社長執行役員  
2015年5月 代表取締役会長 最高経営責任者 (CEO)  
2019年5月 代表取締役会長 (現)

団体役職歴

1982年5月～ 外用製剤協議会 副会長  
1985年3月～ 日本OTC医薬品協会 理事  
1997年6月～ 佐賀県製薬協会 会長  
1997年9月～ 日本製薬団体連合会 評議員  
1998年9月～ 日本家庭薬協会 副会長  
2015年5月～ 日本製薬工業協会 理事

3年連続 世界 No.1

当社の「Salonpas®」はこの度、英国のグローバル市場調査会社・ユーロモニター社 (Euromonitor International Ltd.) より、OTC医薬品 (一般用医薬品) 市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーで、2016年から3年連続販売シェア世界No.1ブランドに認定されました。また同時に、同カテゴリーにおいて「久光製薬」は2年連続で販売シェア世界No.1企業と認定されました。



お陰様で「Salonpas®」は今年で発売85周年を迎えました。今後はさらに東南アジアでの活動強化を図っていくなど、これからも貼付剤を通じて世界の人々のQOL向上に貢献してまいります。



(左) ユーロモニター社 Senior Research Manager Mr. Sean Kreidler  
(右) 久光製薬株式会社 代表取締役社長 中富 一榮



店頭での活動を強化し、広告によるプロモーション効果を高める活動を実施  
各国で、有名タレントを起用したCMを制作

## 久光製薬アートプロジェクトの実施 子どもたちのアートで、東京2020大会を盛り上げていきます!!

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のオフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）として、組織委員会が運営する「東京2020参画プログラム」に参画しています。当社では「公認プログラム」として、「久光製薬アートプロジェクト」を実施しています。

これまでに「私が参加する東京2020オリンピック・パラリンピック」をテーマに作品を募集し、当社筑波研究所・宇都宮工場等の敷地内に近隣地域の子どもたちが描

いた作品を展示しています。また、同テーマをキーワードに「元気で、すこやかな未来」を表現した絵画作品を全国から募集し、当社のWEBサイトにて現在掲出させていただいております。

本プロジェクトを通じて、地域の子どもたちが描くアートの力を結集し、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントを盛り上げるとともに、元気で、健やかな未来の実現に取り組んでいきます。



筑波研究所



宇都宮工場

## 資本効率の向上と株主様への一層の利益還元のために 自己株式の取得ならびに消却を決議

当社ではこの度、資本効率の向上および株主様への利益還元を推進するために、自己株式の取得ならびに消却を決議しました。今後とも経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行し、株主価値の向上に努めてまいります。

### 1. 自己株式の取得

- (1) 取得する株式の総数：100万株（上限）
- (2) 株式の取得価額の総額：60億円（上限）
- (3) 取得期間：2019年7月11日～2019年10月31日

### 2. 自己株式の消却

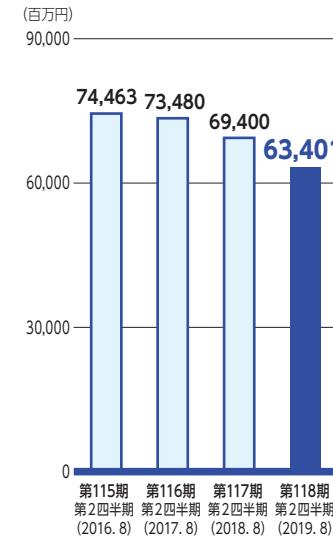
- (1) 消却する株式の総数：1,000万株
- (2) 消却予定日：2019年11月29日
- (3) 消却後の発行済株式総数：85,164,895株

(参考)

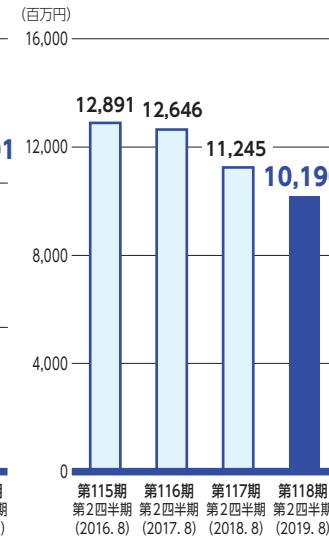
2019年2月28日時点の  
自己株式の保有状況  
発行済株式総数（自己株式を除く）  
82,664,225株  
自己株式数  
12,500,670株

## 連結第2四半期決算ハイライト

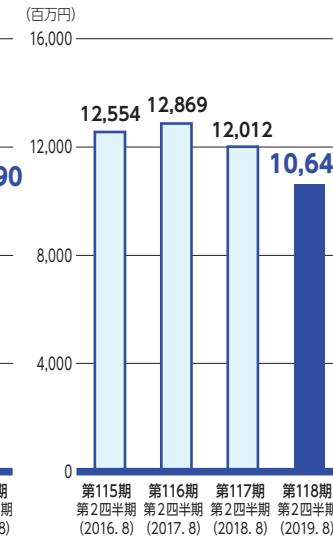
### 売上高



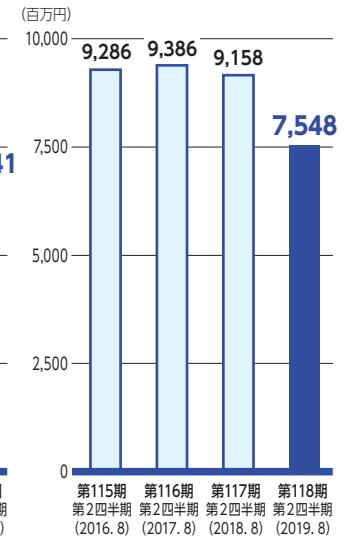
### 営業利益



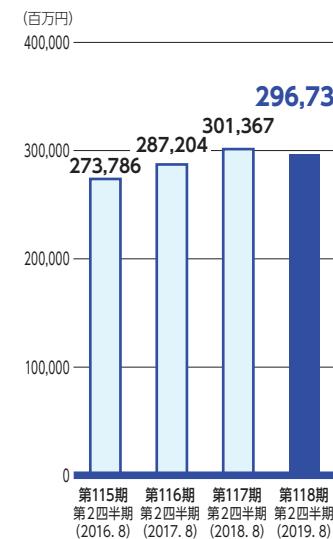
### 経常利益



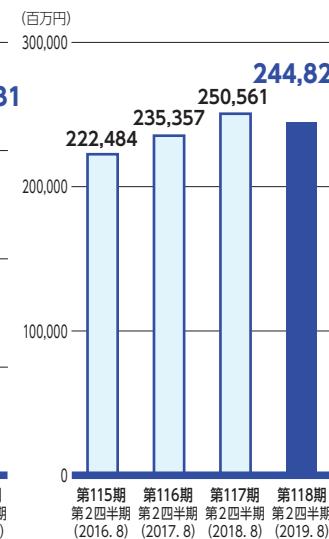
### 親会社株主に帰属する四半期純利益



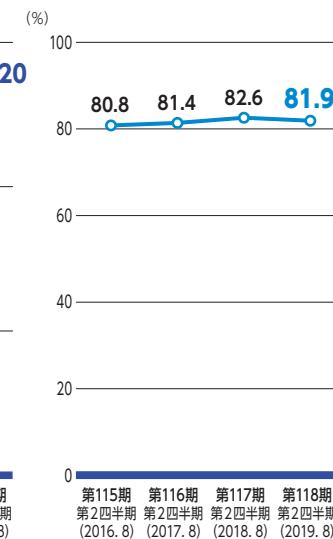
### 総資産



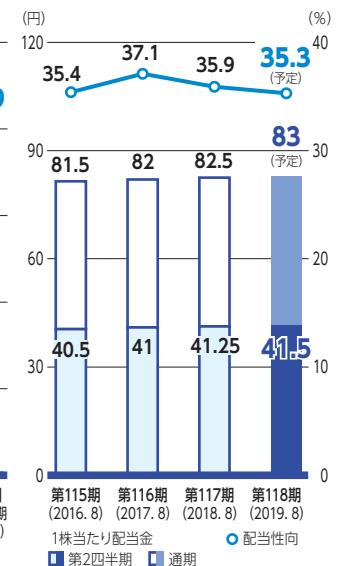
### 純資産



### 自己資本比率



### 1株当たり配当金・配当性向



## 連結財務諸表 (要約)



### 1 資産

当第2四半期末の総資産は、前期末と比較して9億4千4百万円増加し、2,967億3千1百万円となりました。主な増減は、その他流動資産(73億6千1百万円増)及び投資有価証券(67億1千5百万円減)です。



### 2 負債

当第2四半期末の負債合計は、前期末と比較して47億5千3百万円増加し、519億1千1百万円となりました。主な増減は、電子記録債務(22億3千8百万円増)及び未払法人税等(21億8千4百万円増)です。



### 3 純資産

当第2四半期末の純資産合計は、前期末と比較して38億9百万円減少し、2,448億2千万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金(50億2千4百万円減)です。



### 4 売上高・営業利益

当第2四半期までの売上高は前年同期比8.6%減の634億1百万円となりました。国内市場において、医療用医薬品事業は、後発品使用促進策による影響を引き続き受け、また「ノルspan® テープ」の販売を当期首より移管したこともあり、減収となりました。一般用医薬品事業は、主力商品の「サロンパス®」や「フェイタス®」シリーズの売上は好調に推移したものの、「アレグラ® FX」の売上は出荷時期が早まった影響で減少する等の結果、減収となりました。海外市場において、医療用医薬品事業は、後発品の影響により減収となり、一般用医薬品事業は、積極的な広告宣伝活動を展開し、米国では順調に売上を伸ばしたものの、その他の地域の売上減少により、減収となりました。営業利益は売上の減少により前年同期比9.4%減の101億9千万円となりました。

### 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (2019.8.31 現在)	前期末 (2019.2.28 現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	200,319	191,418
固定資産	96,411	104,368
有形固定資産	38,936	39,556
無形固定資産	1,688	1,990
投資その他の資産	55,786	62,820
<b>資産合計</b>	<b>296,731</b>	<b>295,786</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	36,708	30,354
固定負債	15,202	16,802
<b>負債合計</b>	<b>51,911</b>	<b>47,157</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	225,515	222,657
その他の包括利益累計額	17,490	24,284
新株予約権	440	392
非支配株主持分	1,373	1,295
<b>純資産合計</b>	<b>244,820</b>	<b>248,629</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>296,731</b>	<b>295,786</b>

### 連結損益計算書

(単位:百万円)

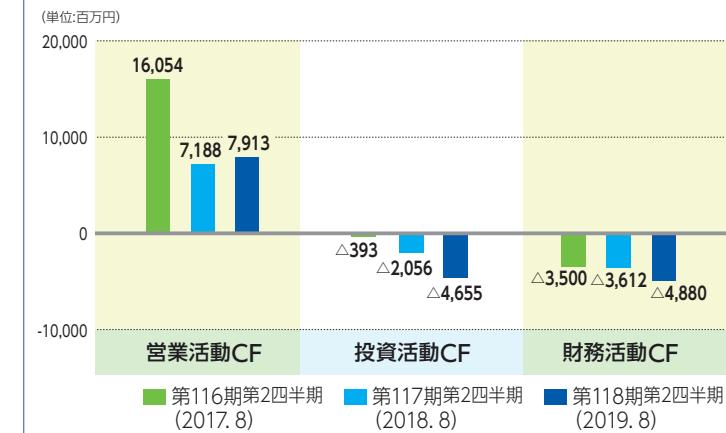
科目	当第2四半期 (2019.3.1から 2019.8.31まで)	前第2四半期 (2018.3.1から 2018.8.31まで)
<b>売上高</b>	<b>63,401</b>	<b>69,400</b>
売上原価	22,892	26,130
<b>売上総利益</b>	<b>40,509</b>	<b>43,270</b>
販売費及び一般管理費	30,319	32,024
<b>営業利益</b>	<b>10,190</b>	<b>11,245</b>
営業外収益	1,182	906
営業外費用	730	139
<b>経常利益</b>	<b>10,641</b>	<b>12,012</b>
特別利益	—	218
特別損失	4	10
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>10,637</b>	<b>12,221</b>
法人税等	2,955	2,917
<b>四半期純利益</b>	<b>7,681</b>	<b>9,303</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	133	145
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>7,548</b>	<b>9,158</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2019.3.1から 2019.8.31まで)	前第2四半期 (2018.3.1から 2018.8.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,913	7,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,655	△ 2,056
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,880	△ 3,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 813	△ 909
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	△ 2,436	609
現金及び現金同等物の期首残高	88,782	126,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,345	127,178

### キャッシュ・フローの推移



### 5 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは79億1千3百万円の収入(前年同期は71億8千8百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(106億3千7百万円)、仕入債務の増加額(28億2千3百万円)及びその他営業活動による支出(46億9千8百万円)などによるものです。



### 6 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは46億5千5百万円の支出(前年同期は20億5千6百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の増加額(29億2千5百万円)及び有形固定資産の取得による支出(19億8千3百万円)などによるものです。



### 7 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは48億8千万円の支出(前年同期は36億1千2百万円の支出)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出(12億8千万円)及び配当金の支払額(34億1千2百万円)などによるものです。

# 会社の概況／株式情報 (2019年8月31日現在)

## 会社の概要

創業 弘化4年(1847年)  
 設立 昭和19年5月22日  
 資本金 8,473,839,816円  
 従業員 2,787名  
 事業所

当 社	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
	東京本社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
	支店	札幌支店、仙台支店、東京第一支店、 東京第二支店、名古屋支店、大阪支店、 広島支店、福岡支店、台北支店、 シンガポール支店、マニラ支店
	営業所	さいたま営業所、千葉営業所、横浜営業所、 金沢営業所、京都営業所、高松営業所
	工場	宇都宮工場、鳥栖工場
研究所	筑波研究所、鳥栖研究所	

子 社 会 社	国内	株式会社CRCCメディア(福岡県)、 佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、 株式会社タイヨー(佐賀県)、 久光エージェンシー株式会社(福岡県)
	海外	ヒサミツ ユーエス インコーポレイテッド(米国)、 ヒサミツ アメリカ インコーポレイテッド(米国)、 ノーベン ファーマシューティカルズ(米国)、 ヒサミツ ファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、 ヒサミツ ユーケー リミテッド(英国)、 ヒサミツ イタリア S.r.l.(イタリア)、 ヒサミツ ベトナム ファーマシューティカルカンパニーリミテッド(ベトナム)、 久光製薬技術諮詢(北京)有限公司(中国)、 久光製薬(中国)有限公司(中国)、 久光製薬(香港)有限公司(中国)、 P.T.ヒサミツ ファルマインドネシア(インドネシア) 他3社

## 取締役及び監査役 (2019年8月31日現在)

代表取締役会長	中 富 博 隆	取 締 役	肥 後 成 人	常 勤 監 査 役	中 富 舒 行
代表取締役社長	中 富 一 榮	取 締 役	鶴 田 敏 明	常 勤 監 査 役	平 野 宗 彦
専務取締役	杉 山 耕 介	取 締 役	高 尾 信 一 郎	監 査 役	小 野 桂 之 介
常務取締役	秋 山 哲 雄	取 締 役	齋 藤 久	監 査 役	徳 永 哲 男
		取 締 役	堤 村 信 夫		
		取 締 役	村 山 進 一		
		取 締 役	市 川 伊 三 夫		
		取 締 役	古 川 貞 二 郎		

(注) 取締役 市川伊三夫、古川貞二郎は、社外取締役です。  
 (注) 監査役 小野桂之介、徳永哲男は、社外監査役です。

## 株式の状況

発行可能株式総数 380,000,000株  
 発行済株式の総数 95,164,895株  
 株主数 6,265名

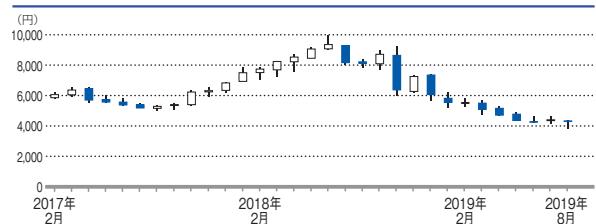
## 大株主

株主名	持株数(千株)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	5,475
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	5,135
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (りそな銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱UFJ銀行口)	4,347
日本生命保険相互会社	3,910
株式会社福岡銀行	3,621
株式会社佐賀銀行	2,356

## 所有者別 分布状況



## 株価の推移



# インフォメーション

事業年度 3月1日～翌年2月末日  
 定時株主総会 毎年5月に開催  
 配当金受領 2月末日  
 株主確定日 中間配当金を支払うときは、8月31日  
 基準日 定時株主総会の基準日は2月末日とします。  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。  
 公告方法 電子公告により公告  
<https://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html>  
 ただし、やむを得ない事由により電子公  
 告を行うことが出来ない場合は、日本経  
 済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 東京都府中市日鋼町一丁目1番  
 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)  
 郵送先 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京・名古屋証券取引所  
 各市場第1部及び福岡証券取引所  
 証券コード 4530

(ご注意)  
 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつ  
 きましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)  
 で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問  
 合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませ  
 んのでご注意ください。  
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱  
 UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座  
 管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀  
 行全国各支店にてもお取次ぎいたします。  
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいた  
 します。

株式に関するお問合せ先  
 久光製薬株式会社  
 九州本社総務部 株式課  
 〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地  
 TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先  
 久光製薬株式会社 東京本社  
 お客様相談室  
 フリーダイヤル 0120-133250  
 受付時間 9:00～17:50  
 (土日・祝日・会社休日を除く)

## 株式に関するお手続きについて

### 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
● 特別口座から一般口座への 振替請求 ● 単元未満株式の買取(買増) 請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 郵送物等の発送と返戻に関 するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に 関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお 問合せ	株主名簿 管理人 [手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

(\*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株  
 式数比例配分方式はお選びいただけません。

### 証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
● 郵送物等の発送と返戻に関 するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に 関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお 問合せ	株主名簿 管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 上記以外のお手続き、ご照 会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せくだ さい。

## ウェブ サイト

最新の会社情報を当社  
 ウェブサイトに掲載して  
 おります。今後も、株  
 主・投資家の皆様にお  
 役立ていただけるよう  
 さらなる工夫を加え、掲  
 載情報のより一層の充  
 実を図ってまいります。

<http://www.hisamitsu.co.jp/>



見やすく読みまちがえ  
 にくいユニバーサルデ  
 ザインフォントを採用  
 しています。



# 貼るを、未来へ。

日本には「手当て」という言葉があります。

大切な人に手を添え、「がんばれ」「元気になって」と、心を込めて癒やすこと。

「手当て」に込められているのは、相手への思いやり。

それが「貼る」の原点であり、この国が生んだいたわりの治療文化です。

2020年、世界中が日本に注目する年。

人々が躍動するTOKYOで、「貼る」にしかない、驚きを、安らぎを、感動を、もっともっと伝えたい。

そして、この時代を生きる全ての人々が、

元気で、すこやかに、自らの未来へ向かうとき、それを支えられる「貼る」でありたい。

久光製薬の願いです。



TOKYO 2020



Hisamitsu®



TOKYO 2020

PARALYMPIC GAMES

東京2020オフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）



筋肉痛・筋肉疲労などに  
第3類医薬品



肩こり・腰痛・筋肉痛に  
第3類医薬品



肩こりに伴う肩の痛み、腰痛などに  
第2類医薬品



筋肉痛・筋肉疲労などに  
第3類医薬品

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルパートナーシップ契約 カテゴリー商品

お客様相談室 ☎0120-133250 受付時間／9:00-17:50（土日・祝日・会社休日を除く）